

京丹波町

防災ハザードマップ

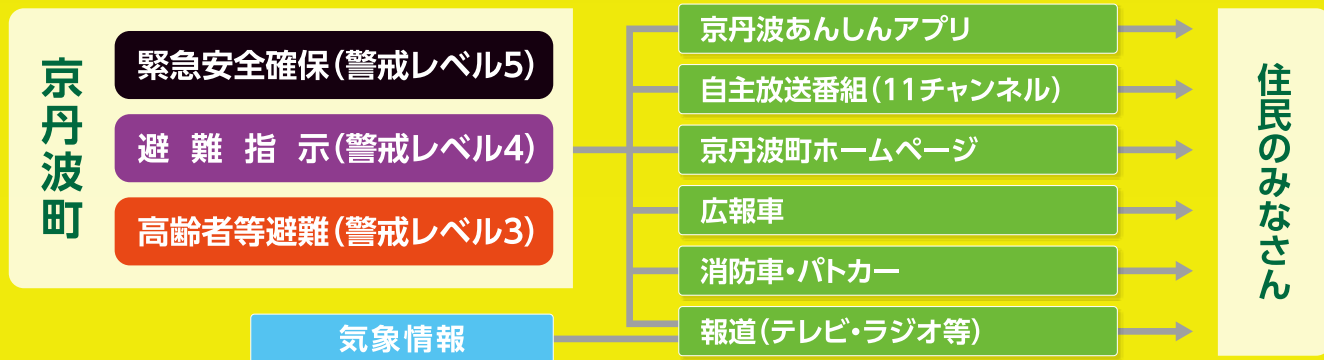


避難情報の種類と、とるべき行動

避難情報は、災害の状況に応じて3段階に分けて発表します。どの情報かを確認し、適切な行動をとってください。

情報の種類	緊急安全確保	避難指示	高齢者等避難
みなさんのとるべき行動	すでに安全な避難ができず命が危険な状態です。 警戒レベル5緊急安全確保 の発令を待ってはけません!	警戒レベル4避難指示 で危険な場所から全員避難しましょう。	避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、 警戒レベル3高齢者等避難 で危険な場所から避難しましょう。

▼避難情報の伝達経路



防災ハザードマップについて

この冊子には、大雨による河川氾濫などにより洪水が発生した場合の浸水想定区域、土砂災害警戒区域などの危険箇所と、避難所などの防災に関する情報を掲載しています。

👉 日ごろから危険な場所を把握しておきましょう。

👉 危険が迫ったときの避難方法、避難場所を考えておきましょう。

👉 自ら判断できるよう、防災に関する知識を身につけましょう。

浸水予報結果などの危険箇所は、状況によっては、浸水区域が広がることや、浸水深が大きくなることもありますので注意が必要です。